

## 第 1 2 章 消防本部

### 第 1 節 消防総務課

#### 〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団系の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、複雑多様化する災害や救急業務など、近年の消防を取り巻く環境の変化に対応できるように、平成 30 年度から分野ごとに対象者を限定する T F E T (Tochigi Fireman Education and Training/栃木市消防職員研修) や専科教育訓練を継続的に実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、職員研修は自粛した。

広報広聴については、ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の各種の案内及び応急処置方法等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

消防施設の整備については、令和元・2 年度の庁舎整備基本・実施設計を踏まえ、消防本部・消防署の庁舎整備工事に着手した。

また、都賀・西方地域の消防分署庁舎を整備するため、(仮称) 栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備基本計画を策定した。

消防団系の主な分掌事務は、消防団の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入である。

施設等の整備については、組織再編により使用しなくなった器具置場を 2 棟解体した。これらは借地であったため、土地の返還を行うことで維持管理の経費を節減することができた。車両については藤岡第 4 分団第 1 部、都賀第 4 分団第 1 部の車両を普通免許で運転可能な総重量 3.5 t 未満の車両に、都賀第 1 分団第 1 部は総務省消防庁から無償貸与された普通免許で運転可能な可搬ポンプ積載車に更新し、有事の際への対応力を強化した。

消防団の訓練等として、4 年ぶりに栃木市消防団通常点検を実施したほか、栃木市で開催された栃木県・栃木市総合防災訓練に参加し、水防、一斉放水訓練を実演するなど、様々な訓練を実施した。

消防団の防災活動については、平時における消火活動等に従事したほか、栃木市消防団の広報誌「火伏」第 5 号を発刊し、消防団 P R に広く努めた。

#### 消防総務係

#### 1 消防職員数

##### (1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								204
実員	1	9	28	43	26	34	52	4	197

## (2) 所属別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 所属		消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	そ の 他	計	摘 要
消防 本部	消防長	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	次長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防総務課	-	2	4	3	1	1	-	3	14	栃木県消防学校派遣1
	予防課	-	1	3	3	1	2	1	1	12	
	警防課	-	1	1	3	-	-	1	-	6	
	通信指令課	-	1	3	3	2	2	2	-	13	
	計	1	6	11	12	4	5	4	4	47	
消防 署	署長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防第1課	-	1	3	7	4	5	10	-	30	
	消防第2課	-	1	3	7	3	6	10	-	30	
	大平分署	-	-	3	4	3	4	6	-	20	
	藤岡分署	-	-	2	4	4	2	5	-	17	
	都賀分署	-	-	2	3	2	4	3	-	14	
	西方分署	-	-	2	2	3	4	3	-	14	
	岩舟分署	-	-	2	4	3	4	4	-	17	
計	-	3	17	31	22	29	41	-	143		
研修職員	-	-	-	-	-	-	7	-	7	栃木県消防学校へ入校7	
合計	1	9	28	43	26	34	52	4	197		

## (3) 消防職級別職員数

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	9	12	16	43	26	51	30	188
女	-	-	-	-	-	-	3	2	5
計	1	9	12	16	43	26	54	32	193

## 2 消防職員人事

## (1) 職員の採用

(単位：人)

職 種	人 員	男	女
消 防	7	6	1

(2) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
消 防	2

(3) 消防職員採用試験の実施状況

ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月18日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月20日(木)	第二次試験(体力測定)実施
10月27日(木)	第二次試験(面接試験)実施

イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	35	34	4	0	4	8.5

3 消防職員研修

(1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月6日(水)～9月22日(木) [115日]	初任教育	7
9月26日(月)～10月25日(火) [21日]	専科教育救助科	2
9月27日(火)～10月6日(木) [8日]	専科教育水難救助科	2
10月26日(水)～12月23日(金) [41日]	専科教育救急科	5
1月16日(月)～1月27日(金) [10日]	専科教育警防科	2
1月17日(火)～1月25日(水) [7日]	専科教育特殊災害科	2
1月30日(月)～2月10日(金) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
1月31日(火)～1月2日(木) [3日]	幹部教育上級幹部科	1
2月6日(月)～2月17日(金) [10日]	専科教育火災調査科	2
2月13日(月)～2月17日(金) [5日]	幹部教育中級幹部科	2

(2) 消防大学学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月12日(火)～6月3日(金) [47日]	消防大学校救助科	1
6月15日(水)～7月14日(木) [25日]	消防大学校危険物科	1

4 職員厚生

健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数（人）
一般健康診断	全職員	132
胃がん検診	〃	97
肺がん検診（胸部X線撮影）	〃	110
大腸がん検診	〃	106
前立腺がん検診	50歳以上	7
人間（脳）ドック	35歳以上	53

## 5 広報関係

ホームページにおいて消防行政に関わる情報をすぐに市民に周知するため、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急手当等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実図った。

## 6 消防施設の概要

（単位：㎡）

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延面積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	4,970	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西 方 分 署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩 舟 分 署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

## 7 消防施設の整備状況

主な業務

（単位：円）

業 務 内 容	金 額
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備工事	694,329,985
（仮称）栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備基本計画策定業務委託	5,060,000
（仮称）栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備に伴う用地測量業務委託	5,720,000

消防団係

1 消防団員数等

消防団組織概要については【別図】組織概要図のとおり

(1) 階級別団員数 (4月1日現在 単位：人)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	1	18	37	43	75	76	771	1,021
実員	1	7	37	42	74	76	747	984

(2) 所属別団員数 (4月1日現在 単位：人)

階級 地域等		団 長	副 団 長 ( 団 本 部 )	副 団 長 ( 本 部 分 団 )	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	定員	1	6	-	-	-	-	-	-	7
	実員	1	6	-	-	-	-	-	-	7
本部分団	定員	-	-	12	6	12	18	-	-	48
	実員	-	-	1	6	12	17	-	-	36
栃木	定員	-	-	-	12	12	23	32	322	401
	実員	-	-	-	12	12	23	32	307	386
大平	定員	-	-	-	3	3	8	11	96	121
	実員	-	-	-	3	2	8	11	93	117
藤岡	定員	-	-	-	4	4	8	8	112	136
	実員	-	-	-	4	4	8	8	110	134
都賀	定員	-	-	-	4	4	6	7	68	89
	実員	-	-	-	4	4	6	7	67	88
西方	定員	-	-	-	4	4	5	7	63	83
	実員	-	-	-	4	4	5	7	62	82
岩舟	定員	-	-	-	3	3	6	9	95	116
	実員	-	-	-	3	3	6	9	93	114
女性分団	定員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
合計	定員	1	6	12	37	43	75	76	771	1,021
	実員	1	6	1	37	42	74	76	747	984

2 消防車等の態勢

(単位：台)

区分 地域等	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 付積載車	指揮連絡車	計
団本部	-	-	3	3
本部分団	-	-	6	6
栃木	17	6	-	23
大平	8	-	-	8
藤岡	4	4	-	8
都賀	4	2	-	6
西方	2	4	-	6
岩舟	6	-	-	6
女性分団	-	-	1	1
計	41	16	10	67

### 3 消防団の活動状況

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、可能な範囲で行事や訓練を実施した。

#### (1) 栃木市消防団の主な行事

##### ア 栃木市消防団入退団式

- ・実施日 4月10日(日)
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木市栃木文化会館)
- ・新入団員数 72名

##### イ 通常点検

- ・実施日 11月6日(日)
- ・場 所 栃木市総合運動公園多目的グラウンド

#### (2) 訓練等

名 称	開催日	開催場所
新入団員研修	4月10日(日)	とちぎ岩下の新生姜ホール
新入団員基礎教育訓練	4月24日(日)	岩舟総合運動公園
栃木県総合防災訓練	12月11日(日)	栃木市総合運動公園
ポンプ運用訓練	4月24日(日)	岩舟分署
	5月21日(土)、27日(金)	
	5月28日(土)	大平運動公園
	6月12日(日)	国府公民館
中継送水訓練	6月26日(日)	遊楽々館
	1月29日(日)	大平運動公園
無線運用訓練	3月19日(日)	渡良瀬緑地
	10月15日(土)	関東ホーチキ西方体育館
指揮本部運用訓練	7月9日(土)	栃木市総合運動公園

小学生への消防団特別授業	10月12日(水)	大平南小学校
	12月6日(火)	部屋小学校
救急法訓練	7月24日(日)	栃木第四地区コミュニティーセンター
伝建地区防災訓練	1月22日(日)	嘉右衛門町伝建地区
礼式訓練	6月12日(日)、22日(水)	遊楽々館
	7月6日(水)	
	10月16日(日)	大平運動公園
	10月22日(土)	東陽中学校

(3) 栃木市消防団会議実施状況

名 称	開催日	場 所
第1回本部分団会議	5月12日(木)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
第1回団本部会議	5月20日(金)	国府公民館
第1回南北会議(南部)	6月1日(水)	静和地区公民館
第1回南北会議(北部)	6月2日(木)	吹上公民館
第2回本部分団会議	8月19日(金)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
第2回団本部会議	9月2日(金)	国府公民館
第2回南北会議(南部)	9月13日(火)	静和地区公民館
第2回南北会議(北部)	9月14日(水)	国府公民館
第3回栃木市消防団団本部 ・本部分団合同会議	1月13日(金)	栃木第四地区コミュニティーセンター
第3回南北会議(南部)	2月1日(水)	静和地区公民館
第3回南北会議(北部)	2月2日(木)	吹上公民館

4 消防施設の整備状況

(1) 主な資機材等の購入

品 名	数 量	金額(円)
消防ポンプ自動車(CD-1型)	2台	41,800,000
救助用ボート	1艇	623,040
防火衣	50着	4,009,500
活動服(上下セット)	115着	1,857,020

(2) 主な施設整備等

事 業 名	事業箇所	金額(円)
都賀第1分団第2部機械器具置場シャッター修繕工事	都賀町大橋地内	99,000
藤岡第1分団第1部機械器具置場漏電	藤岡町部屋地内	33,000

修繕工事		
西方第3分団第1部機械器具置場外壁修繕工事	西方町本城地内	98,340
藤岡第1分団第1部機械器具置場防犯灯修繕工事	藤岡町部屋地内	99,000
岩舟第2分団機械器具置場ドアノブ交換修繕工事	岩舟町静地内	29,260
旧大平方面隊第2分団第2部機械器具置場等解体工事	大平町川連地内	2,717,000
旧大平方面隊第3分団第3部機械器具置場等解体工事	大平町榎本地内	6,578,000

## 5 消防団サポート店登録状況

### (1) 業種別

(単位：件)

登録数				
	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他
92	32	2	18	40

※その他は建設業・自動車整備業・葬祭業・美容業等

### (2) 地域別

(単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
42	14	11	9	4	12

## 6 消防団協力事業所認定状況

### (1) 地域別

(単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
17	5	7	5	0	5

## 7 広報関係

消防団の存在と活動実績を市民に周知するため、広報とちぎへ記事を掲載したほか、消防団広報誌「火伏」第5号を発行し、消防団を広くPRした。



【別図】組織概要図

